

# 本庄南ロータリークラブ



人類が  
私たちの仕事

## 会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00  
例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)  
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1  
Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141  
E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 山田 勝治 | クラブ会報・雑誌・広報委員会 / 委員長 飯塚 能成 / 副委員長 清水由紀夫  
幹事 高橋 政夫 | / 委員 木村 真純・郡 智彦・長沼 章・藤井 桂一・黒岩 茂夫・小松 政敏

### 第370回例会

11月6日

発行 平成13年11月13日(火)

- ◎司 会 / 奈良橋秋夫SAA
- ◎点 鐘 / 19時00分 山田勝治会長
- ◎ソング / 奉仕の理想
- ◎ゲスト /

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

#### 会長挨拶

山田勝治会長



晩秋の候となり、今年も早いもので残すところあと二ヶ月となりました。

本庄の秋祭り(金鎖神社)は生憎の雨で終了を随分早くしたそうですが、この文化の日と10月10日は雨の日が少なく、秋晴れが毎年続いたところですが、今年は生憎と両日とも雨になってしまいました。

さて今年の経済は上半期においてマイナス成長だそうで、私の職業の貨物輸送は例年ですと年末需要に向けて動き出すのですが、勢いが無く弱っているところです。

これは金融機関に対する不良債権処理が重くのし掛かって、貸し渋り等もあるやに、聞き及んでいます。あまり有り難くない現象と思われる処で有ります。

今月はロ・タリ・財団月間であり、多くの良い奨学生を出し世界の架け橋になって戴き国際理解を深め平和を築くこと等の、方針を支援する事にあります。

これは今井さんの出番ですが、南口・タリ・クラブの内規により目標の寄付に到達する様ご協力をお願いする次第であります。

そして5日を含む週の一週間を世界インタ・アクト週間であり、どうぞご理解をお願いするところであります。

#### 幹事報告

高橋政夫幹事



退会防止・会員増強セミナーの案内がきています。このセミナーは委員会から出席をして頂きたいと思えます。

第4回会長、幹事会が秩父の荒川村で開催されます。当日は会長欠席のため根岸良行副会長と出席致します。

本日は例会終了後理事会を開催します。地区大会の記録が来ています。皆様帰りにお持ち下さい。

#### 委員会報告

藤井桂一雑誌担当委員



<ロータリーの友紹介>

○今月の表紙は白川郷の合掌造りの家屋と柿の木です。表裏の表紙を広げると真っ盛りの秋が目飛び込んできます。

ヨコ組みのトップはキング会長の「優秀クラブをめざして」。最近では地区でも、ひと頃のように会長賞とか業績賞など、クラブの奉仕活動のコンテストが話題に上がらなくなりました。周辺地域への奉仕活動は楽しさ半分、遊び半分の側面もあるので、コンテストの下火は各クラブ活動の活性上惜しいと思いませんか。ただ、会長賞受賞の要件の一つに「毎月1人の新会員獲得で、今年度最低5人の純増を計る。」とありますが、これはいかにもハードルが高すぎます。

11月はロータリー財団月間なので、啓蒙記事が多数掲載されています。

タテ組みの「友愛の広場」。今年度のRIテーマは解かりにくい、との意見が複数載っています。

投稿者は、皆さん学究的で役員経験者のようです。○これに対して「談話室」は、軽く読めます。「ロータリーの友」これだけの内容、しかも誤字、脱字といったものが、ほとんどない機関紙は、他に例をみないのではないかと話などが載っています。

○「卓話の泉」は眼科医3人の目の特集です。服部先生の卓話を思い出しました。

○ヨコ組み「ガバナーのページ」。10人の職業は、医師3人、不動産・同貸付3人、弁護士・税理士・新聞発行・製造各1人。製造が少ない、流通がありません。二次産業が表にでない日本はヤバイと思うのは考え過ぎですか。

○では、また1月号でお目にかかります。

### 戸谷全克会員



#### <インターアクトクラブの現状>

RI2570地区には一応19クラブが存在するわけですが、その内4クラブは会員数が0となってしまう活動を休止せざるを得ない状態になっております。又、活動中であっても10名までの会員しかいないクラブが9クラブにもものぼり、正に地区のインターアクトクラブはかい滅の危機にひんしていると言っても過言ではないと思います。その中であって会員数267名を擁するすばらしい大クラブがあります。それが星野女子高校であります。ここには永年にわたり顧問教師を務めております女の先生がおいでになります。お一人の先生の力の偉大さをつくづく感ずるものがあります。

### 三分間スピーチ

#### 竹並万吉会員



小数精鋭という言葉があるが最近の少子化傾向をみていると、少ない子供をその家族は無論地域や社会が連携・連帯してしっかり育てる必要性を痛感している。

そのためには歴史と伝統のある本庄まつりの山車は、幼児期の心の養成に役立つと共に、社会の中に生かされているという実感を体で味わう良い機会だと思う。太鼓を習うことから始まり、本番での仲間とのチームワークの必要性と努力した時の満足感等々、これらが一生を左右するといわれている三つ子の魂の形成される時の体験としてきっとその子に「健康の喜び」「友人の大切さ」「郷土

愛」そして「平和の大切さ」を自然に身に付けさせてくれるのではないだろうか。

地方の時代は都市対抗の時代である。それこそ米百俵の話ではないが、ひとつづくりはまちづくりそのものです。そこで提案ですが、山車のない町内とある町内の市内交流や姉妹提携を積極的に行って、本庄市内すべての子供にチャンスを与えようではないでしょうか。

### 出席報告

馬場良和出席委員長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
36名	22名	4名	10名	72%

### 例会予定

- 11/20 第372回/埼玉GH/PM7:00
- 11/27 第373回/五州園/PM7:00 親睦例会
- 12/ 4 第374回/埼玉GH/PM7:00 定例理事会
- 12/11 第375回/埼玉GH/PM7:00

### ニコニコボックス

- 星野栄一会員 約1ヶ月間欠席で申し訳ありません。
- 11/13 九州へ視察
- 11/20 カンボジアへ出張の為

### 欠席者のメッセージ

- 松本忠夫会員 研修会出席の為
- 佐藤重孝会員 出張の為
- 関口碧水会員 出張の為
- 萩原史夫会員 出張の為
- 小松政敏会員 出張の為
- 安藤寿則会員 申し訳ございません。